

製品名: リン酸化グルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) ウサギモノクローナル抗体
カタログ番号: AMRe01642

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | 人間、ネズミ |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000 |
| 分子量 | Calculated MW: 102 kDa; Observed MW: 102 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | GRIA1 |
| 別名 | GRIA1; GLUH1; GLUR1; Glutamate receptor 1; GluR-1; AMPA-selective glutamate receptor 1; GluR-A; GluR-K1; Glutamate receptor ionotropic; AMPA 1; GluA1 |
| 遺伝子 ID | 2890 |
| SwissProt ID | P42261 |
| 免疫原 | 標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド |

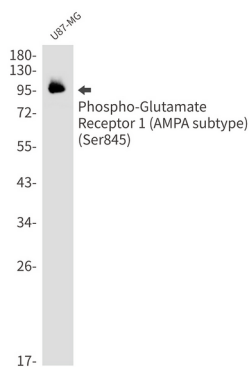
背景

AMPA 受容体 (α -アミノ-3-ヒドロキシ-5-メチル-4-イソキサゾールプロピオン酸受容体)、カイニン酸受容体、および NMDA 受容体 (N-メチル-D-アスパラギン酸受容体) は、イオンチャネル型グルタミン酸依存性イオンチャネルの3つの主要なファミリーです。AMPA 受容体 (AMPA) は4つのサブユニット (GluR 1~4) から構成され、ホモまたはヘテロ四量体として集合することで、中枢神経系における高速興奮性伝達の大部分を媒介します。AMPA はシナプス形成、安定化、および可塑性に関与しています。

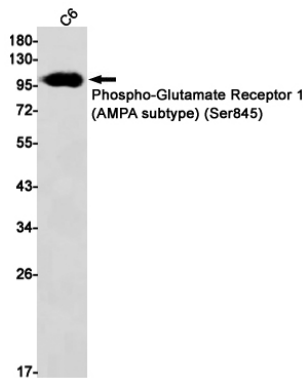
研究分野

神経科学

画像データ



リン酸化グルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) 抗体を使用した、U87-MG 溶解物中のリン酸化グルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) のウエスタンブロット分析。



ホスホグルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) 抗体を使用した C6 溶解物中のホスホグルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) のウエスタンブロット分析